

2024年9月30日
SCSK株式会社

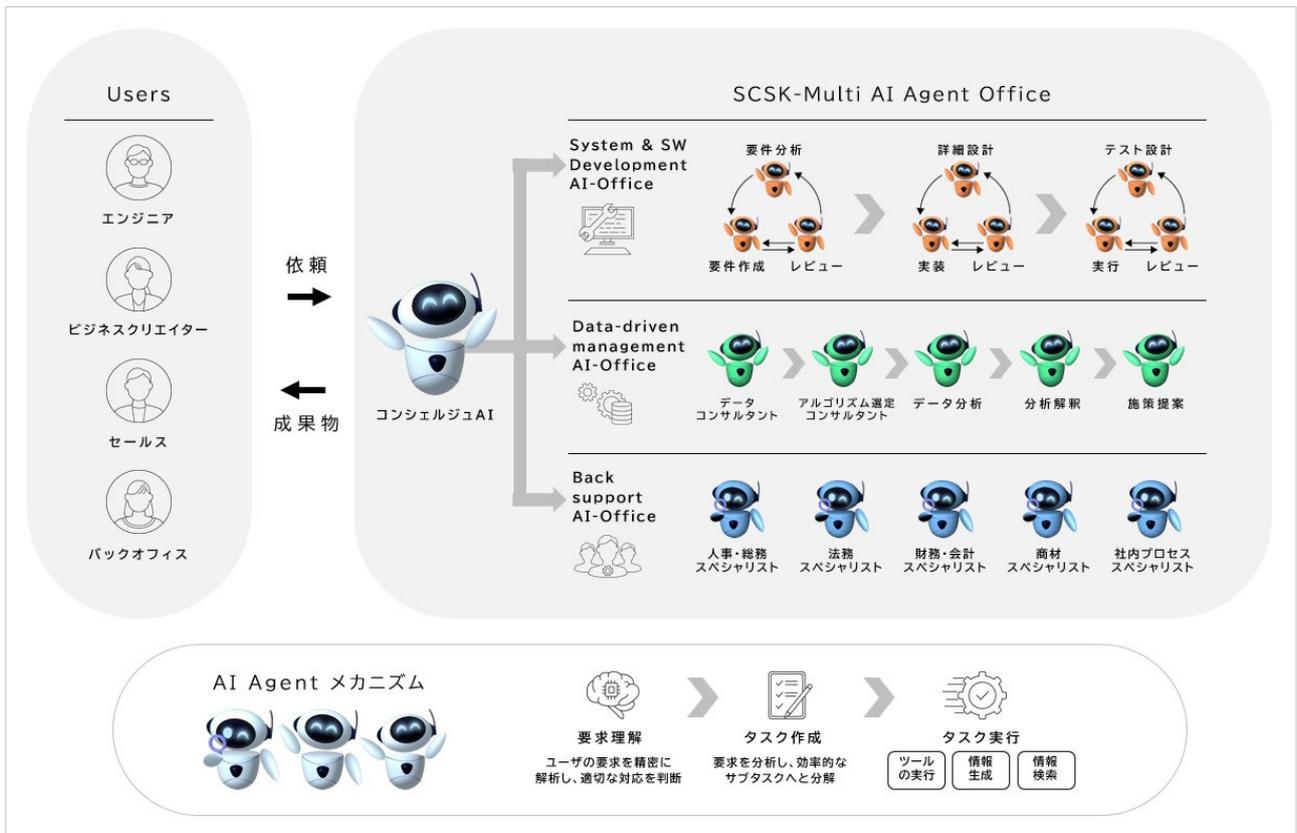
「SCSK-Multi AI Agent Office」構想に向けた 自律型 AI エージェントの概念実証を開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、技術戦略「技術ビジョン 2030」に基づき、AI 駆動型開発やさまざまな業務領域特化型 AI の開発を既に着手している中、これらの技術・ノウハウを融合させる「SCSK-Multi AI Agent Office」構想を新たに策定することで、労働人口の減少に起因した生産性向上や業務効率化といった企業が抱える課題に対処する技術の確立を進めます。市場では生成 AI の急速な進歩・普及により汎用人工知能(AGI)の近い将来の実現と社会課題への活用が期待され始めているなか、当構想においては、個々の特化型 AI が協調し業務遂行を可能とする「自律型 AI エージェント」をコア技術と位置付け、その概念実証を進めていきます。

1. 「SCSK-Multi AI Agent Office」構想の背景と目的

従来の生成 AI は問い合わせへの回答生成といった特定タスクにおける業務効率化を実現しているものの、ノウハウやナレッジを必要とする業務は人の手に委ねられています。ただ、そのノウハウやナレッジを必要とする業務を担う人材は、少子高齢化の要因もあり不足していることが社会の課題となっています。このような中で、顧客からの問い合わせがあれば必要な情報を自ら収集・分析し最適な解決策を提示するなど能動的な対応を可能とする「自律型 AI エージェント」は注目を集めています。さらに、関連する業務を担う複数の自律型 AI エージェント同士を連携させることで、より広範な業務プロセスを自動化できる「自律型“マルチ”AI エージェント」の実現も視野に入っており、企業内に複数の業務エキスパートとして自律型 AI エージェントが存在する、「人と AI が協調するオフィス」という革新的な働き方を実現する可能性を秘めています。

SCSKはこのような未来を見据え、AI エージェントが自律的に業務遂行する「SCSK-Multi AI Agent Office」構想を策定しました。将来的には、バックオフィス業務やシステム開発・運用業務など、多岐にわたるタスクを自律型 AI エージェントが協調して遂行する未来を目指します。



「SCSK-Multi AI Agent Office」構想イメージ

2. 当社における活用事例

・車載ソフトウェア開発

ソフトウェア・デファインド・モビリティ(SDM)の取り組みが進む自動車業界においてソフトウェアの重要性が増しています。制御系をはじめとする多くの車載ソフトウェアの設計・実装・評価は、グローバル標準や規格などに基づき行う必要があります。これらの専門的な情報を取り扱うマルチAIエージェントが、開発者からの指示を受けて自律的に「質問理解」「情報検索」「レコメンド」を行い、効率的な車載ソフトウェア開発をサポートします。

・データ分析業務高度化

データサイエンティストが担う一連のデータ分析業務をマルチAIエージェントが自律的に遂行することで、自社業務及びITソリューションの高度化を目指します。具体的には、要件定義、データ収集、分析モデル作成、データ分析、結果解釈、施策検討、アナリストレポート作成などの業務タスクが含まれます。このアプローチにより、データサイエンス領域の専門知識が不要になり、誰もが高度なデータ分析業務を行えるようになります。

3. その他、今後の取り組み

自社におけるシステム開発やデータ活用プラットフォーム運用のIT関連業務、バックオフィス業務などの幾つかの領域における概念実証を進め、複数の自律型AIエージェントを連携させた「SCSK-Multi AI Agent Office」構想の具現化を進めます。さらに、自律型マルチAIエージェントを他の業界・業種に適用することも可能にするプラットフォームサービス化に向けた研究開発やお客様との共創を進め、様々な企業が抱える人材課題に対処するソリューションとしての提供を目指します。

SCSKグループ技術戦略

SCSKグループは、「共創 IT カンパニー」の実現に向けた取り組みを加速するため、技術戦略「技術ビジョン 2030」を推進しています。「技術ビジョン 2030」では、先進デジタル技術の最大活用による事業構造の変革（デジタルシフト）や生成 AI の活用による飛躍的な生産性向上の実現を目指すとともに、蓄積してきた知財を活用した製品・サービス開発を推し進め、お客様や社会、生活におけるさまざまな課題解決に対応していきます。

・SCSKグループ技術戦略「技術ビジョン 2030」

https://www.scsk.jp/sp/technology_strategy/index.html

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「豊かな未来社会の創造」、「いきいきと活躍できる社会の実現」に資するものです。

－先進デジタル技術の活用により、社会のデジタルシフトを推進

－自律型マルチ AI エージェント活用を通じて、生産性の向上や業務の高度化を推進

・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【本取り組みに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

技術戦略本部 戦略企画部

E-mail: tsd-info@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。